

# Rotary



R. I. 第2620地区 静岡第1グループ  
三島西ロータリークラブ

## 週報

第2319号

事務所 静岡県三島市泉町9-8  
TEL(055)976-6351 FAX976-6352  
例会場 静岡県三島市本町6-35 呉竹  
TEL(055)975-3210  
会長 鈴木 正二 幹事 加藤 憲勝



広重版画より 三島 朝霧

## 第2390回例会

2024.7.4晴

### 司会

柴崎恵子君

### 国歌斉唱

四つのテスト ロータリーの目的

### ロータリーソング

「奉仕の理想」  
指揮 杉崎亮慈君

### 会長挨拶

会長 鈴木正二君



いよいよ2024～2025年度の会長としての1年が始まりました。各委員会の委員長の皆様、それぞれの計画に基づいて楽しく活動をリードしてください。

いろいろな動機や経緯で入会された会員の皆様、今一度このロータリー活動を通して楽しんでください。やりながら楽しくするためのアイデアをどんどん出してください。楽しむとは、にこにこすることだけでなく、やっていて喜びを感じるのだと思います。力を合わせる喜び、目的を達成できた喜び、貢献する喜び、知る喜び、参加する喜び等いろいろありますが、仲間と共に感じる喜びが一番であると思います。ぜひ三島西ロータリークラブの活動を利用して、楽しんで喜びを見つけてください。

前年度の最後の日6月30日にグランシップでのRLI(ロータリーリーダーシップ研究会)の卒後コースに加藤さんと参加してきました。それまでZOOMでのパートI・II・IIIを終了して、リアルで集まって半日を過ごしました。これは研修ではなくロータリーで学び、楽しみ喜びを感じるものでした。ロータリアンて楽しいなと思いました。計画にも入れてありますので、その時期(上期9・10・12月、下期2・3・5月、卒後コース6月)には是非ふるって参加してください。それでは1年間宜しくお願いいたします。

### 出席報告

	出席総数	出席率	メック	修正率
前々回	39/50	78.00%	40/50	80.00%
今回	38/49	77.55%	会員総数	52名

欠席者 芦川君、上野君、川名君、木村君、小塚君、須田君、諏訪部君、千葉君、花房君、藤江君、森藤君

### 幹事報告

幹事 加藤憲勝君



1.本日の理事・役員会にてクラブ計画、活動計画、予算計画に付いて承認を頂いたことをご報告いたします。  
2.7月27日(土) 地区会員増強セミナー 静岡労政会館

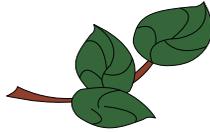
- 7月28日(日) 米山記念奨学セミナー ZOOM
- 8月4日(日) ロータリー財団セミナー グランシップ静岡
- 第16回 日韓親善会議が10月24、25日に開催されます。
- 次週、7月11日はクラブ協議会です。委員長の皆さんは準備をよろしく願います。
- 8月22日は例会場変更となります。卓話 柴崎恵子君。米山梅吉記念館について。
- 昨年に引き続き、静岡第1グループの合同奉仕活動は子ども食堂へのお米の寄付となります。
- 見晴フェスティバルへの参加について。依然としてコロナが発生しており、今年度も内部だけで運営するとの連絡がありました。
- 会費を徴収する会合を、当日キャンセルした事例が前年度に何件か見受けられ、当然費用が発生しているため、今年度は当日キャンセルについては会費を必ず集めます。親睦委員会で案内をする場合にもその旨を記載します。

2024～2025年度  
国際ロータリー会長  
ステファニーA.アーチック

## ロータリーのマジック

おめでとう

会員誕生日 栗原君、佐野君、田代君  
入会記念日 杉崎君



## スマイルボックス

- ◆ 鈴木年度理事・役員一同、鈴木年度が始まりました。一年間よろしくお祈りします！
- ◆ 室伏君、昨日三島スルガ会の総会が無事終了しました、サポート頂きました役員の間本文彦さん、亥角さん、古屋さん、森崎さん、小川さん、ありがとうございます。
- ◆ 清水君、三島西RCの皆様方 私事ではございますが、6月30日付けで退会させて頂きました。この2年間の活動を振り返りますと、最初は何も分からない中で多くのご指導を賜り、誠にありがとうございました。一年目を振り返ると、一言で言えば「よくわからなかった」というのが正直な感想です。しかしながら、二年目に入ると「楽しかった」と感じることができました。特に、演劇や交換留学生との交流は大切な思い出となりました。今回の退会理由につきましては、ロータリークラブや仕事の都合ではなく、完全に私個人の事情によるものです。目処が立っている事案であれば休会という選択肢も考えましたが、現時点ではその目処が全く立たないため、このような決断に至りました。非会員となりますが、これからも変わらぬお付き合いをお願いできれば幸いです。さよなら例会に出席し、皆様に直接ご挨拶できたことを嬉しく思います。今後ともよろしくお願い申し上げます。
- ◆ 窪田君、すいません、早退させていただきます。

## ROTARY NEWS

### RI会長メッセージ ステファニーA.アーチック

2024年7月

ロータリーが最高の状態となるのは、クラブでインクルージョンと帰属意識が育まれたときです。実際、帰属意識こそが「ロータリーのマジック」そのものだと言っても過言ではありません。

インクルージョンと帰属意識に焦点を当てれば、共通の目的のために結束しやすくなります。互いに支えあい、目標に集中することで、私たちの力が最大限に発揮されます。

これを後押しするのが、ロータリーの行動計画です。行動計画には、フィードバックを集め、クラブの強みと弱みを評価し、課題に取り組むために活用できるツールが含まれています。

変わりゆく世界で、クラブがじっと立ち止まっているわけにはいきません。とはいえ、私たちが取り入れる変化は、より大きなビジョンに向けて支えあうような、一貫した戦略的なものである必要があります。行動計画は、このビジョンに向けて取り組み、クラブ内で効果的な変化を生み出すのに役立ちます。行動計画に沿って地域社会からの提案に取り組むことで、すべてのロータリー会員にクラブで感じてほしい帰属意識が末長く育まれます。

だからこそ、多様性、公平さ、インクルージョンへのコミットメントを広げることが重要です。互いの幸せを支えあうことは、参加者の基盤を広げる第一歩であり、この困難な時代に積極的平和を広げることが可能となります。

平和の構築は私たちの最優先事項の一つであり、そのための最も効果的な方法の一つはロータリー平和フェローシップです。平和フェローシップを通じて、平和と開発の専門家たちが紛争を予防し、終結させる方法を学びます。

フェローシップは、世界各地の名門大学にあるロータリー平和センターで提供され、これまで1,800名以上のロータリー平和フェローが卒業してきました。また、オットー&フラン・ウォルター財団からの1,550万ドルのご寄付のおかげで、イスタンブールのバーチエシヒル大学に新設された平和センターでさらに多くの地域の平和構築者を支援できます。

新たなセンターの開設は非常に大きな達成であり、イスタンブールのセンターで来年にロータリー会長主催平和会議を開催できるのはとても光栄なことです。2月20日～22日に開かれるこの3日間の会議では、ロータリーファミリーが平和構築を推進するさまざまな方法に焦点を当てます。現在、この会議への登録を受け付けています。ご参加いただけることを願っております。

2025年ロータリー会長主催平和会議は、ロータリーの平和構築の取り組みにとって大きな可能性を秘めていますが、この可能性は皆さまのご支援があってこそ実現します。

私たちは魔法の杖を振って呪文を唱えるだけで世界に平和をもたらしたり、ポリオを根絶したり、会員を増やしたりするわけではありません。それは皆さん次第です。プロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに、皆さんはマジック(魔法)を生み出すのです。

私はロータリーファミリーを愛しており、皆さまも同じだと思います。だからこそ、共にすべてのクラブと地区を魅力的にしていけることができると、私は信じています。今年度、「ロータリーのマジック」で世界を変えていきましょう。

(週報担当:秋山恭亮)